

査

町長提出議案は、総務建設産業常任委員会に4件を、文教民生常任委員会に7件を、それぞれ付託され、すべて原案どおり可決しました。

総務建設産業 常任委員会

《主な審査事項》

行政施策の総合企画調整、予算、行政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業および商工業、区画整理、道路河川、建築関係

●28年度一般会計 補正予算(第2号)

問

介護ロボットはどのようなものか。

答

別名「マッスルスーツ」といい、介護職員の負担軽減のため

問

地方交付税減額の理由は。

答

人口を単位に見積もった経費が減り、また町民税、固定資

の補助用具で、「あずみ苑」で導入する。



整備が行われている中部公園

問

記念公園のアーメモ園跡地の整備は。

答

隣地の広場となつて、グラウンドゴルフやキャッチボールができる多目的広場にする。

●行政改革推進委員会設置条例の一部改正

行政改革推進会議の定員増員の意味は。

問

懸案事項が山積しており、各界各層から意見を伺うため。議員から2名ぐらい入ってもらいたい。

答

町にいろいろな委員会があるが、その中味を議会も知るべきだ。推進会議のメンバーは公表する。

問

町にいろいろな委員会があるが、その中味を議会も知るべきだ。推進会議のメンバーは公表する。

答

用地が絡む工事は地権者の同意をと

問

町道用地買収で、地権者の気持ちが変わってしまい計画がストップしないように、話の最初に確約をとるべきだ。

答

用地が絡む工事は地権者の同意をと

問

用地が絡む工事は地権者の同意をと



新たに町道となる小針新宿の現地を視察しました

●町道路線の認定
町道用地買収で、地権者の気持ちが変わってしまい計画がストップしないように、話の最初に確約をとるべきだ。
つてから事業を進める。今回の件は、地権者の理解を得られないまま今に至ってしまった。

審 会 員 委

文教民生 常任委員会

● 28年度一般会計
補正予算（第2号）

問

高齢者在宅福祉事業の具体的内容は、

答

「お年寄り世帯見守り事業」を今年度の12月から開始する予定。65歳以上の高

《主な審査事項》

町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子保健、保育、子育て支援、人権、公共下水道、水道事業、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係



伊奈氏屋敷跡の権現堂を視察しました

問

高齢者を対象に見守る。方法は、声かけ・見守り・自宅訪問の3種類だ。区長を中心として、区の組織で行う。

答

新しい介護事業所の整備にかかわる補助だ。羽貫の西蔵院の近くにオープン予定。デイサービス、ホームヘルプ、ショートステイ等を行う事業所だ。

問

介護ロボット導入促進事業とは。

答

介護ロボットは、「あずみ苑」で2台を購入することに対しての補助だ。介護ロボットは、介護する人の腰の負担を軽減する目的で作られている。

問

伊奈忠次公に関する情報発信事業の内容は。

答

伊奈氏屋敷跡に案内看板を作成する。



伊奈氏屋敷跡の町道の整備予定地を視察しました